

J-クレジット制度管理者御中

## 実績確認概要書

平成 28 年 12 月 21 日

審査機関名 ビューローベリタスジャパン株式会社

### 1. 排出削減事業計画の概要

排出削減事業名	「はぼろ温泉サンセットプラザ」のボイラーの更新による省エネルギー事業
プロジェクト番号	KC1462
排出削減事業者名	羽幌町□
排出削減共同実施事業者名	公益財団法人 北海道環境財団 (その他関連事業者名：なし)
事業実施場所	はぼろ温泉サンセットプラザ (住所：北海道苫前郡羽幌町北 3 条 1 丁目 29 番地)
事業の概要	「はぼろ温泉サンセットプラザ」の給湯・温泉加温・暖房に利用している A 重油ボイラー 2 台を、バイオマスボイラー 1 台と A 重油ボイラー 3 台に更新することで、燃料転換と使用燃料の削減により CO2 排出量を削減する。
排出削減量の計画	2012 年度 105tCO2 2013～2019 年度 307tCO2/年 2020 年度 205tCO2 (事業実施期間合計 2,459tCO2)
クレジット 認証期間	開始日 2012 年 12 月 1 日 終了予定日 2020 年 11 月 30 日
排出削減方法論	方法論番号 001 「ボイラーの更新」

### 2. 本実績確認の対象期間

2013 年 4 月 1 日 ～ 2016 年 7 月 31 日 (第 2 回目実績報告)

### 3. 実績確認結果

本実績報告期間における排出削減量は、承認排出削減事業計画に従ってモニタリングされた結果に基づき算定されており適正である。

排出削減量	1,244tCO <sub>2</sub> (2013年4月1日 ~ 2016年7月31日)
-------	---

### 4. 実施した実績確認手続きの概要

以下の実績確認手続きにより、報告された排出削減量に重大な誤りがないことを確認している。

要件	実績確認手続き
排出削減量が承認排出削減事業計画に従って当該計画を実施した結果生じていること	1) 開始日の確認（初回実績確認の場合） 2 回目のため該当なし  2) 対象期間中の設備稼働確認 更新されたボイラーは実績確認期間中、継続的に稼働していることを、A 重油購買伝票、廃食油購買伝票及び関係者へのヒアリング等にて確認した。
排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていること	1) モニタリング方法の確認 モニタリング対象指標の実績値内容を確認し、承認事業計画に従って、A 重油・廃食油使用量が購買伝票を基に集計・算定されていることを確認した。また、廃食油の単位発熱量についても、供給業者提供の廃食油の分析結果に基づいていることを確認している。  2) 活動量の正確性 関係者への質問、活動量の実績データの検証、排出削減量算定の検証等により、制度の実施規定及び承認排出削減事業計画通り、正確に集計されていることを確認した。  3) 単位発熱量、排出係数等の係数の確認 承認排出削減事業計画通りのモニタリング対象指標がリストアップされ、使用されている排出係数等が J-クレジット制度・モニタリング・算定規程(排出削減プロジェクト用)Ver2.5 によるデータ及び排出削減事業計画通りであることを確認し

	<p>た。</p> <p>4) 排出削減量算定方法及び算定結果の確認  事業実施後排出量、ベースライン排出量、リーケージ排出量、排出削減量の算定結果を根拠資料と突合、方法論の定めた計算式との照合、計算過程の確認、再計算等を実施した結果、排出削減量の算定結果が正確であることを確認した。</p>
算定期間が移行期間内であること	<p>本実績確認の対象期間は、2013年4月1日から2016年7月31日までであり、排出削減量を算定した期間が2020年11月30日を超えないことを確認した。</p>

5. 承認排出削減事業計画からの重要な変更点についての評価（該当する場合）

なし

6. 特記事項

確認した再生可能エネルギー量について、原油換算 471.7kl であり、省エネルギー量は 450kl であることを確認した。

以上